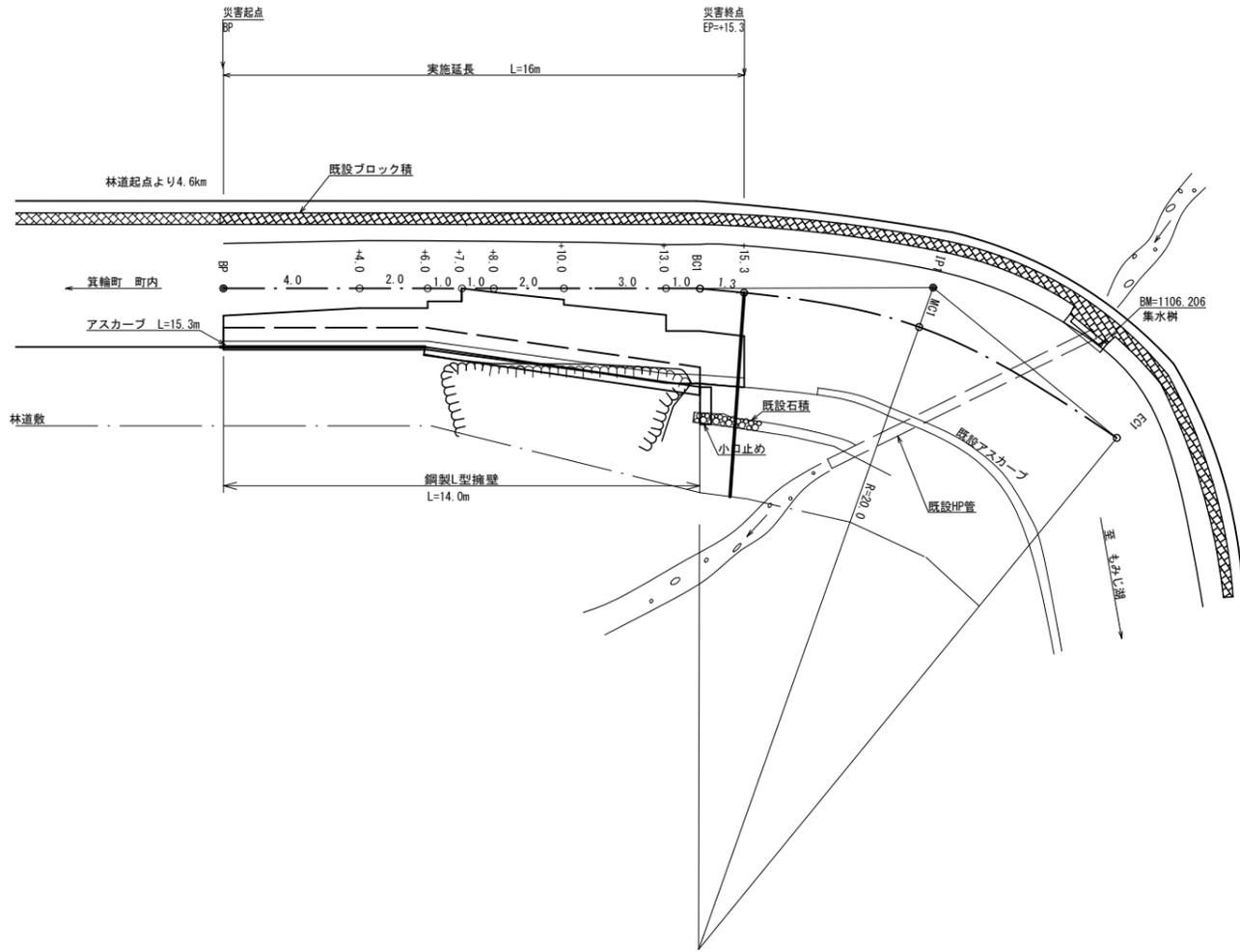


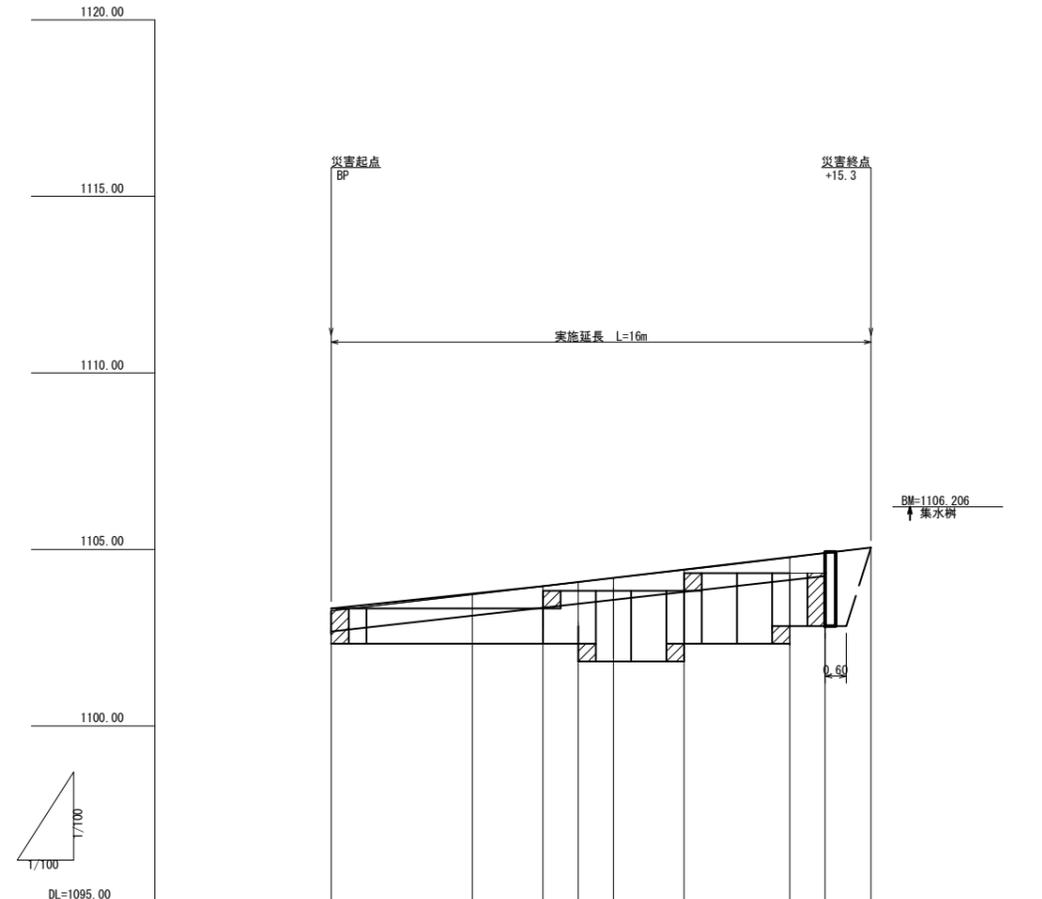


平面図
S=1:100

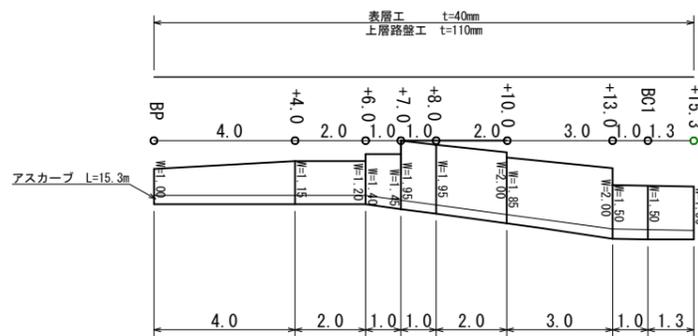


I P	A	I A			TL	SL	CL	I P-L	拡幅量			緩和区間	参考IPL
		L	R	R					MC	BC	EC		
IP 1	218-50	38-50			20.0	7.0	1.21	13.6	21.0	1.25	1.10	1.10	8.0

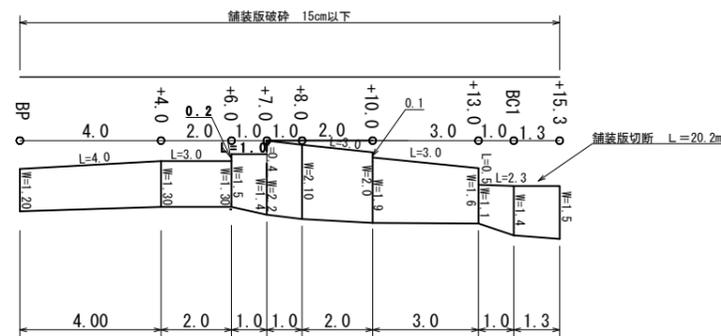
縦断面図
H=1:100
L=1:100



舗装工展開図
S=1:100

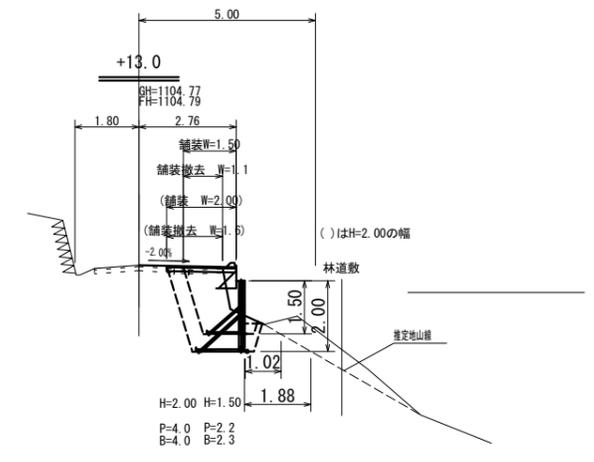
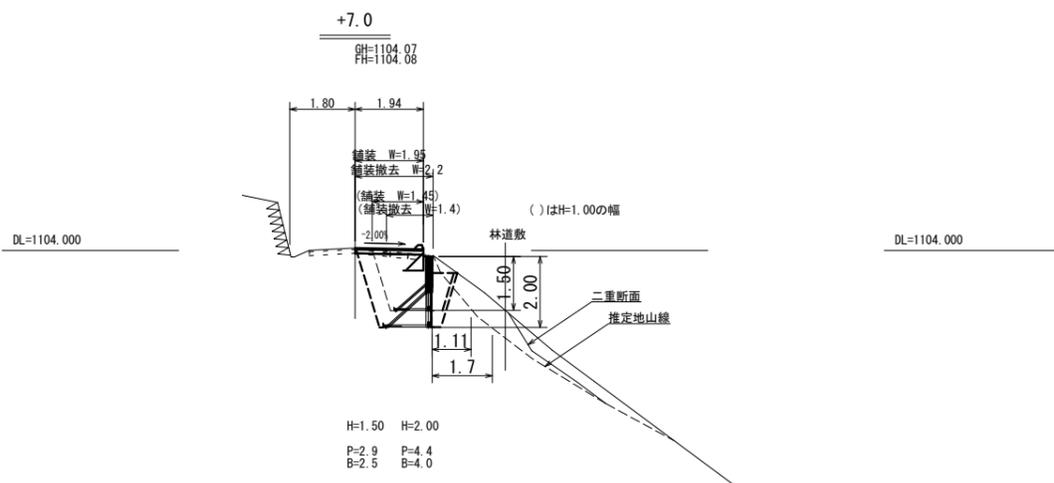
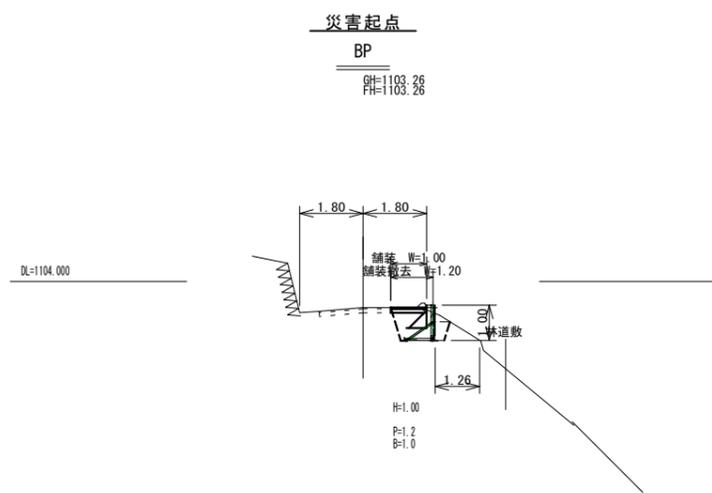
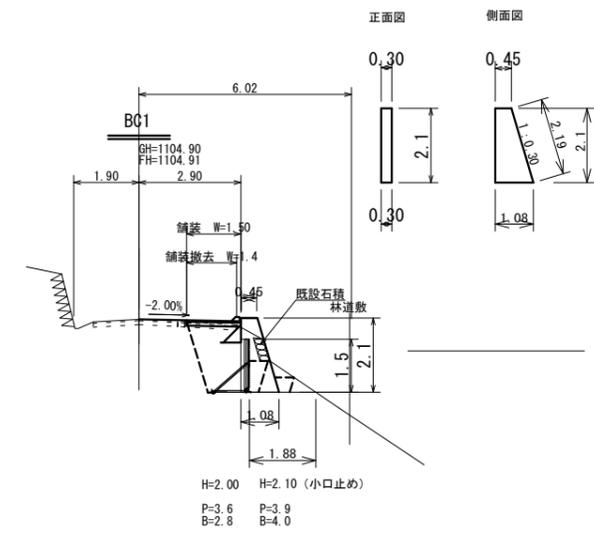
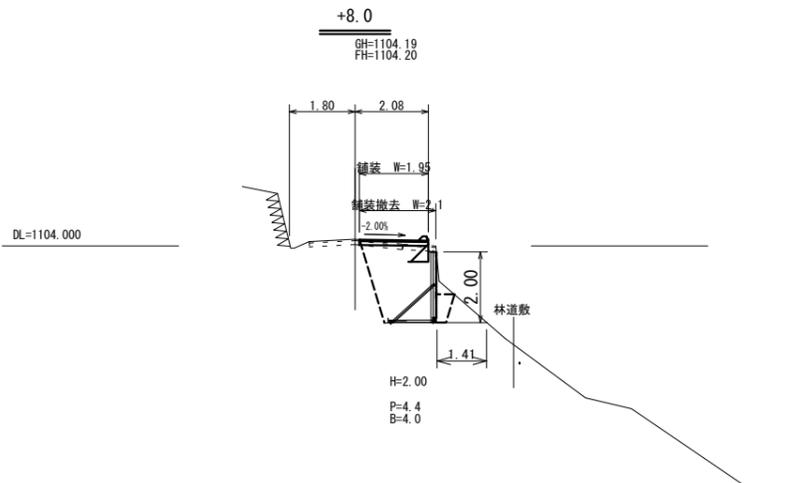
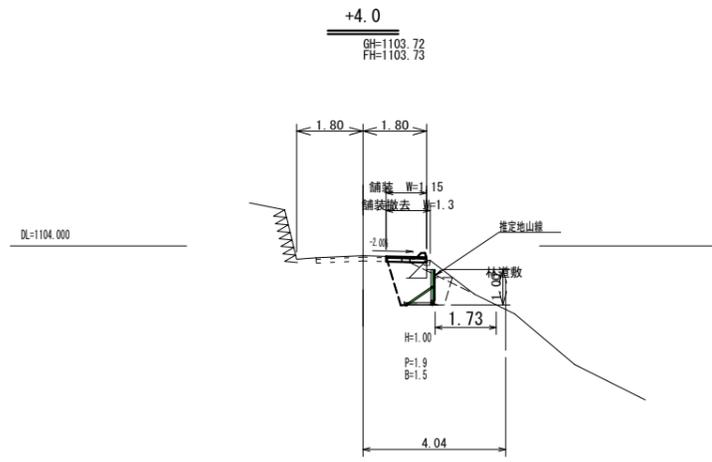
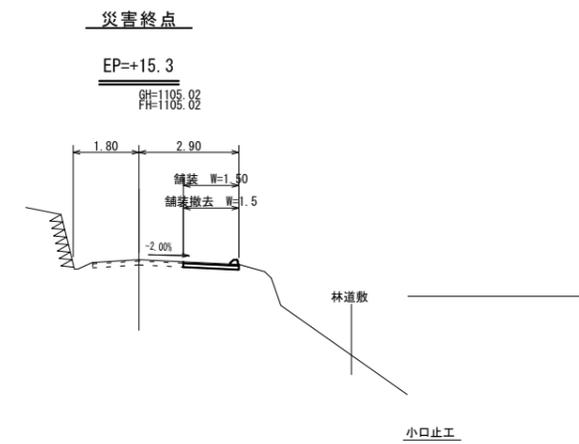
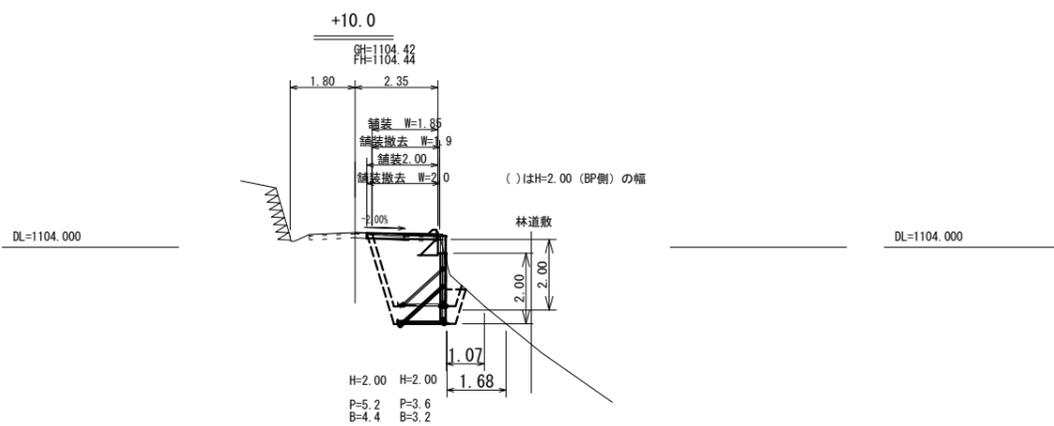
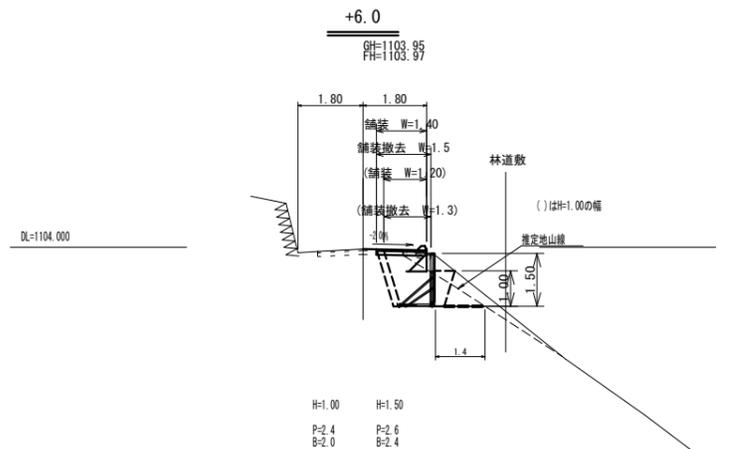


舗装撤去工展開図
S=1:100



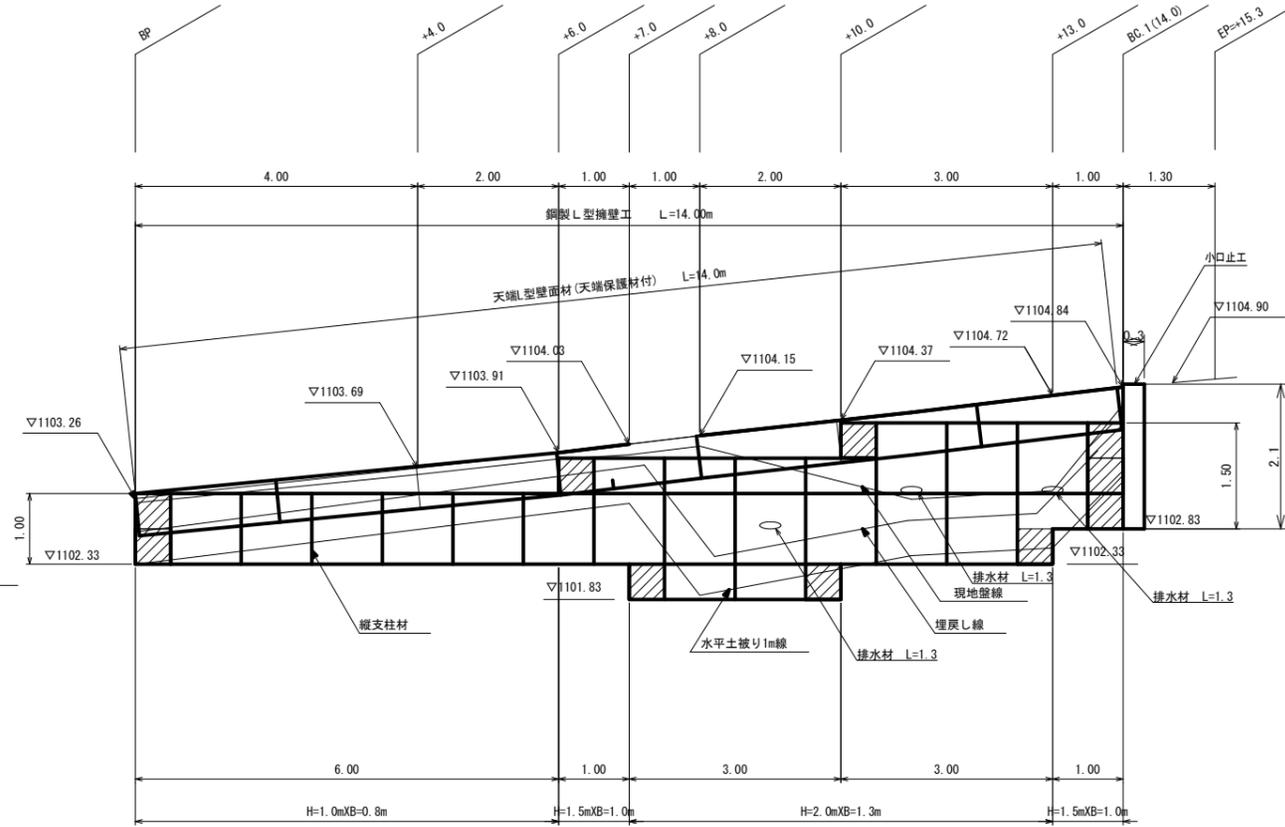
勾配	11.7647%		H=1.80 L=15.3	
盛土				
切土				
計画高	1103.26	1103.73	1103.97	1104.08
地盤高	1103.26	1103.72	1103.95	1104.07
追加距離	0.0	4.0	6.0	7.0
点間距離	0.0	4.0	2.0	1.0
測点	BP	+4.0	+6.0	+7.0
曲線方向				

1号		延長 16m		実施	
路線名	萱野線	事業名	8月3日発生8月豪雨災害 林道施設災害復旧事業		
林道区分	その他	級別区分	自動車道 2種2級	設計速度	20 km
年度	令和7年度	施工主体	箕輪町		
名称	平面図・縦断面図 展開図		3 葉中 1 番		
施工地	長野県 上伊那郡 箕輪町 大字 三日町				
縮尺	図示	審査者		設計者	



1号		延長 16m		実施	
路線名	萱野線	事業名	8月3日発生8月豪雨災害 林道施設災害復旧事業		
林道区分	その他	級別区分	自動車道 2種2級	設計速度	20 km
年度	令和 7 年度	施工主体	箕輪町		
名称	横断面図		3 葉中 2 番		
施工地	長野県 上伊那郡 箕輪町 大字 三日町				
縮尺	1:100	審査者			設計者

簡易鋼製擁壁工展開図
S=1:50



設計条件	
盛土材の内摩擦角	$\phi=30^\circ$
盛土材の単位体積重量	$\gamma=18.0kN/m^3$
載荷重 (活荷重)	$w=10.0kN/m^2$

最大地盤反力	
12.0m 時	常時 $q_{max}=90kN/m^2 < q_{all}=300kN/m^2$

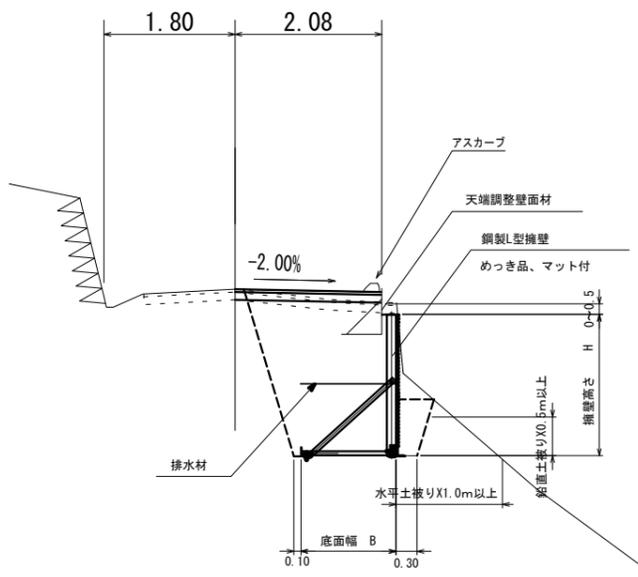
特記事項	
<ul style="list-style-type: none"> 盛土材は転任作業が行えるもの、または転任作業ができるように改良する事を前提とする。 背面の掘削面に湧水がある場合は、壁体内に水が浸入しないような排水対策を施すこと。 実施に際して土質試験等を行い、所定の土質定数や支持力を満足するか確認すること。 施工管理基準値は以下の項目を目安とし、各機関の基準に従うものとする。 	

施工管理基準値	
項目 (検定)	管理値又は許容値
盛土材の締固度 (盛土材50cmに1回)	<ul style="list-style-type: none"> JIS A 1210のA 8法による最大乾燥密度の95%以上、C.0.5法で90%以上とする。 砕石質盛土材の場合は、工法規定方式で管理するものとする。
完成後の壁面勾配	所定の壁面勾配 $\pm 0.03H$ (H:壁高)

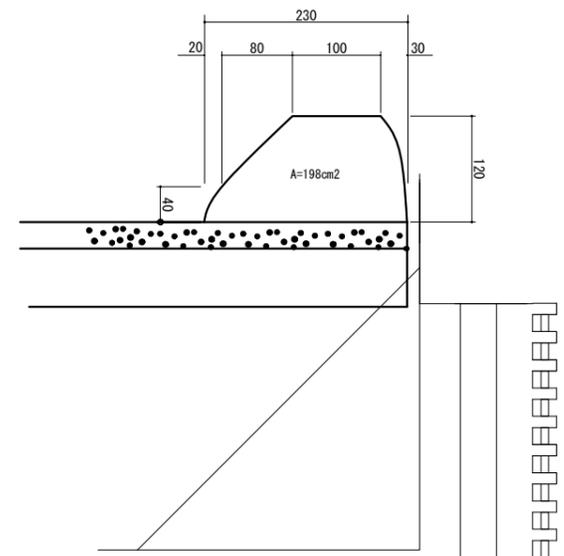
凡例

- 壁面材 (1.0m)
- 壁面材 (0.5m)
- 端部壁面材 (0.5m)
- 排水材 (10x300)

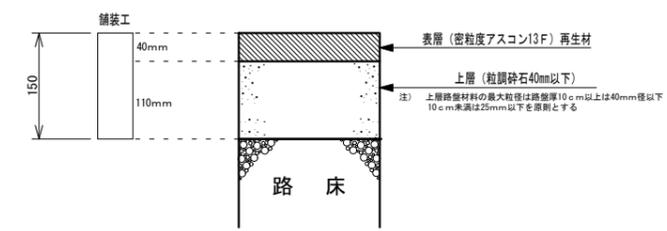
標準断面図
+8.0



アスカーブ
S=1:40



舗装工柱状図
1:100



1号	延長	16 m	実施
路線名	萱野線	事業名	8月3日発生8月豪雨災害 林道施設災害復旧事業
林道区分	その他	級別区分	自動車道 2種2級
年度	令和 7 年度	設計速度	20 km
名称	展開図	施工主体	箕輪町
施工地	長野県 上伊那郡 箕輪町 大字 三日町	葉中	3 番
縮尺	図示	審査者	設計者